

柏崎日報

2016年(平成28年)6月7日(火曜日)(日刊・夕刊)

参院選投票で 商店割引など

柏崎の母親ら
キャンペーン

7月10日投票票の参院選で、県内の子育て中の母親らが、投票率の向上を目指す活動「選挙とくくくキャンペーン」を柏崎市や新潟市、上越市などで行うことになった。柏崎の永玉晴香さん(36)をはじめ実行委員会が取り組む。「投票年齢が18歳以上に引き下げられるこの機会に、選挙を身近に感じてもらいたい」としている。

とくくくキャンペーンでは、投票に行った時の投票

証明書(自治体によって発行の有無あり)か、投票所の看板と自分を撮影した写真を期限内に協賛商店に提示すると、割引やプレゼントなどのサービスを受ける。永玉さんは昨年来「平和でつながるママの会」の活動などでいろいろな問題を勉強してきた中で、若い世代の投票率の低さを実感。誰に投票するかは問わず、とにかく「選挙に行こう」をアピールしたいとして、

県内の友人たちとキャンペーンを企画した。キャンペーンの対象は選挙権を持つ全ての人。協賛店はすでに柏崎でも飲食店などいくつかの店舗が応じており、今後、広がっていく見通しだ

とくくく。

「選挙とくくくキャンペーン」について詳しくはホームページ(<http://tokutoku-vote.jimdo.com/>)を。